

# 学級活動指導案

平成 28 年 11 月 24 日（木） 5 校時（14:00～14:45） 第 4 学年 2 組教室 指導者 加藤 義信

## 1 題材名 「クラスのためにがんばろう！」

内容（1）学級や学校の生活づくり イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理

## 2 題材観

本単元は、学級活動の内容「（1）学級や学校の生活づくり イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理」に関わるものである。

学級は、児童の生活の中心である。その学級生活を円滑にするために、当番活動や係活動がすでに存在しているが、それらのみを行っていけばより良い学級生活がつけられるわけではない。良い学級というものは、当番活動や係活動以外にもそれぞれの児童のよさを生かした役割が存在し、一人一人が満足感や達成感、そしてそこから得られる学級への所属感というものを感じながら生活できているものである。

しかし、「クラスにおける自分の役割」と聞かれた時に、すぐに答えられる児童は少なく、そもそもそのようなことを考えたこともない児童が大半であろう。また、実際にはすでに役割があるのかもしれないが、自分では気付いていない場合もあるであろう。

また、この年代の児童は、発達段階において固定集団をつくり、自分たちのグループ内における仲間意識が強く、他のグループの児童や異性を軽視する傾向もある。楽しい学級生活をつくるためには、誰にでもよさがあり、そのよさを認め合いながら、力を合わせて協力し合うことの大切さを認識させることが重要であると考えます。

そこで、本時において改めて自分のよさや友達のよさを認め合い、クラスで活躍できる役割を具体的に考え協力して活動していくことは、児童一人一人がクラスのかげがえのない一員としての自覚と所属感を高め、より良い学級の生活づくりのために有効であると考え、本題材を設定した。

## 3 研修との関わり

本研修では、群馬ヤクルト販売株式会社の人材教育部に所属し、従事者育成に関わる各種研修を中心に取り組んでいる。研修では、商品や健康に関するもの以外にも、それぞれの従事者が「感謝した事」「感謝された事」などから小さな発見をすることで自ら行動を起こし、そこから仕事へのやりがいや社会貢献につながるように教育プランが組まれている。そして、研修が行われる際、常に念頭に置かれている考え方が「人が品質、人がブランド」と「利他の心」である。つまり、「人間性の向上」と「相手を思いやる心」こそが企業の発展につながるという考えである。また、研修中、住宅や職域、店舗、自動販売機に商品をお届けする業務に同行した。その際、それぞれの社員やスタッフが研修で学んだ「利他の心」を持ち、お客様のために何ができるかを自ら考え、一人一人が実践している印象を受けた。このような実践を積み重ねてきた結果、群馬ヤクルトは、全国 103 社あるヤクルトグループの販売会社の中で、13 年以上連続で販売実績 1 位を収めている。

そこで、学級においても、一人一人がみんなのため、クラスのために自分にできることを考え、行動することができれば、児童が協力し合ってより良い学級生活づくりができるとともに、日常生活や学習にも意欲的に取り組めるようになることを考える。

## 4 指導方針

- （1） 普段から一緒に遊んでいる友達同士ではなく、生活班で自分や友達のよさを考えさせる。
- （2） お互いのよさを書き出す際には、一人一つは書けるようにするため、他の児童と内容が重なっても良いことを伝える。また、どのような個人的特徴が「良いところ」なのかを理解することができるように、良いところの例を提示する。
- （3） より良い学級生活をつくるために、一人一人が自分のよさを生かしてクラスのために

のようなことが実践できるかを考えさせる。また、より適切な役割を見いだせるよう、友達同士でも自分自身のよさを生かした役割を考えさせる。

- (4) 児童が役割のイメージを持てるように、よさを生かした役割がどんなものか、いくつか具体的な例示（声が大きい→号令をがんばる）を行う。その上で、自分のよさと役割を結び付けられない児童には、個別にふさわしい役割を提示したり、ヒントカードを渡したりする。
- (5) 授業後、自分で決めた役割を実践できているか振り返れるように、振り返りシートを用意し、定期的に記入させる。

## 5 指導計画

### 【第3学年及び第4学年の評価基準】

学級活動(1)の 評価基準	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級の生活上の問題に関心を持ち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。</li> <li>自分や友達のをよさを積極的に見付けようとしている。</li> </ul>
	集団の一員としての 思考・判断・実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しい学級生活をつくるために話し合い、自他のよさを生かした役割や集団としてのより良い方法などについて考え、判断し、協力し合っ て実践している。</li> </ul>
	集団活動や生活につ いての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さを理解している。</li> <li>自分のよさを理解し、役割を自覚することができる。</li> </ul>

時間	伸ばしたい資質・能力		主な学習活動
	知識・理解	思考・判断・実践	
本時の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さを理解することができる。</li> <li>自分や友達のをよさに気付くことができる。 (自己理解・自己管理能力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良い学級生活づくりに向けて、自分や友達のをよさを生かし、役割を考えることができる。 (自己理解・自己管理能力)</li> <li>相手の意見を受け、理由を明確にしなが ら、筋道立てて話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>めあてを確認する。</li> <li>グループをつくる。</li> <li>自分自身のよさと友達のをよさをさがす。</li> <li>自分や友達のをよさを生かした役割を考える。</li> <li>「今日からがんばるぞ！宣言」をする。</li> <li>群馬ヤクルトの会長からのビデオレターを視聴する。</li> </ul>
事後の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>決定したことについて、みんなで協力して実践することの意義や方法について理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自他の役割を考え、協力し合っ て実践することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちで決めたという思いを持って、役割の実践をしていく。</li> <li>自分の役割を主体的に実践できたか、振り返りシートに記入をする。</li> </ul>

## 6 本時の学習指導

- (1) **目標** 自分や友達のをよさを認め、より良い学級生活づくりのために自他のよさを生かした役割を考えることができる。
- (2) **準備** 【教員】 コンピュータ（提示用勤務写真、アンケート結果）、ワークシート、付箋紙、児童の良いところメモ、ビデオレター、ヒントカード（良いところ・役割）、タイマー  
【児童】 筆記用具

(3) 展 開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童への支援 ◇評価) (太字はキャリア教育とのかかわり)
<p>&lt;導入&gt;</p> <p>1 現在、指導者が群馬ヤクルトで勤務していることを知る。</p> <p>2 事前のアンケート結果を知る。 Q. 自分の良いところを知っていますか。 Q. 友達の良いところを知っていますか。 Q. 係や当番の活動をしっかりと行っていますか。 Q. 係や当番以外のことでみんなのために進んでがんばっていることはありますか。</p> <p>3 本時のめあてを理解する。 ○自分や友達の良いところをいかして、クラスのためにできる役わりを考えよう！</p>	<p>2分</p> <p>2分</p> <p>2分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者の現状を理解させるために、現在、どういった場所で、どういった仕事をしているのかをプレゼンテーションソフトを用いて、写真を提示しながら説明する。また、その際に群馬ヤクルトの企業理念にも触れる。</li> <li>・事前のアンケート結果を公表することで、本時の学習内容が自分や友達のよさに着目することであることを意識させる。</li> <li>・視覚でも結果を把握できるよう、プレゼンテーションソフトを用いてアンケートの結果を提示する。</li> <li>・自分の良いところを生かした役割を担うことの有意性に気付かせるために、群馬ヤクルトの企業理念及び実績と結び付けて、めあてを示す。</li> <li>・学級目標「協力できるクラス」「一生けん命に取り組むクラス」の達成につながるために、改めてより良い学級生活づくりを目指すことを押さえる。</li> </ul>
<p>&lt;展開&gt;</p> <p>4 グループ内の友達同士で、自他のよさを探し、ワークシートに記入する。 ①自分自身のよさ 〈2分〉 ②友達のよさ 〈1人2分〉</p> <p>ー予想される児童の反応ー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼくは、授業中たくさん発表をしている。</li> <li>・〇〇ちゃんは、いつもみんなに優しくしてくれる。</li> <li>・〇〇くんは、いつも元気だ。</li> </ul> <p>5 自分のよさを生かして、学級のためになる役割を、グループでアドバイスし合いながら考える。</p>	<p>16分</p> <p>10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>友達と協力して活動する中で、関わりを深めさせる。(人間関係形成・社会形成能力)</b></li> <li>・どのような個人的特徴が「良いところ」なのかを理解することができるように、良いところの例を提示する。</li> <li>・抵抗なくできるだけ多く書けるように、友達のよさは付箋紙に書かせ、ワークシートに貼らせる。また、他の友達と内容が重なっても良い事を伝える。</li> <li>・誰からのコメントかを明確にするため、付箋紙には名前を書かせる。</li> <li>・友達のよさを集中して探せるように、考える時間を1人2分と決めて取り組ませる。</li> <li>◎事前に担任から、全児童のよさや頑張っているところを聞いておき、なかなか書けない児童には個別に声がけを行ったり、ヒントカードを渡したりする。</li> <li>◇自分や友達のよさを積極的に見付けようとしている。(ワークシート)</li> <li>・より良い学級生活づくりを目指して役割を考えさせるため、改めて本学級の学級目標も意識させる。</li> </ul>

<p>6 「今日からがんばるぞ！せん言」をする。</p> <p>ー予想される児童の反応ー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面白いところを生かして、みんなを笑顔にするぞ！</li> <li>・声が大きいことを生かして、元気に号令をかけるぞ！</li> <li>・優しいところを生かして、困っている友達の手助けをするぞ！</li> </ul>	7分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や友達のよさを、クラスのための役割に結び付けるイメージを持てるよう、具体的な場面を提示して例示を行う。</li> <li>◎自分のよさと役割を結び付けられない児童には、事前に児童一人一人のよさから、適した役割もこちらで考えておき、声掛けを行ったり、ヒントカードを渡したりする。</li> <li>・<b>自分や友達のよさを生かした役割を自覚させる。（自己理解・自己管理能力）</b></li> <li>◇自分のよさを理解し、役割を自覚することができる。（ワークシート・発表）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動への意欲を高めさせるため、考えた役割から一つを選んで、一人ずつグループ内で宣言をさせ、全体の前でも数名宣言をさせる。</li> <li>・安心して発表できるよう、発表後に全員で大きな拍手を贈る。</li> <li>・クラスのための役割を頑張ることで、自分自身のよさもより一層伸びていくことを伝える。</li> </ul>
<p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>7 群馬ヤクルト本田会長による、小学生に対するエールを収めたビデオレターを視聴する。</p> <p>8 本時のまとめを行う。</p>	4分  2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>今後の取組への意欲を向上させるため、一人一人が自分の役割を認識し、行動していくことが企業にとっても重要であることを、群馬ヤクルトの本田会長から伝えてもらう。（キャリアプランニング能力）</b></li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時で決めた役割に意欲的に取り組めるよう、振り返りシートを定期的に記入していくことを告げる。</li> <li>・「クラスのためにがんばる」という意識を継続させるため、今後実践していく中で、役割が変わったり、増えたりすることも良いことを伝える。</li> </ul>

《板書計画》

<p>自分や友達のよいところをいかして、クラスのためにできる役わりを考えよう！</p>	<p>〈クラスのためにできる役わり〉</p> <p>○<u>力持ちなことをいかせば、重い荷物を運んであげることができる。</u></p> <p>○<u>やさしいことをいかせば、困っている子の手助けができる。</u> <u>みんなのまとめ役</u>ができる。</p>																				
<p>〈自分や友達のよいところ〉</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>やさしい</td> <td>みんなをまとめる</td> <td>元気</td> </tr> <tr> <td>たくさん発表する</td> <td>頭がいい</td> <td>協力的</td> </tr> <tr> <td>まじめ</td> <td>がんばり屋</td> <td>～が上手</td> </tr> <tr> <td>せきん感がある</td> <td>声が大きい</td> <td>積極的</td> </tr> <tr> <td>足が速い</td> <td>力持ち</td> <td>字が丁寧</td> </tr> <tr> <td>もの知り</td> <td>話をよく聞いてくれる</td> <td>落ち着いている</td> </tr> <tr> <td>おもしろい</td> <td>アイデアマン</td> <td>やるのが速い</td> </tr> </table>		やさしい	みんなをまとめる	元気	たくさん発表する	頭がいい	協力的	まじめ	がんばり屋	～が上手	せきん感がある	声が大きい	積極的	足が速い	力持ち	字が丁寧	もの知り	話をよく聞いてくれる	落ち着いている	おもしろい	アイデアマン
やさしい	みんなをまとめる	元気																			
たくさん発表する	頭がいい	協力的																			
まじめ	がんばり屋	～が上手																			
せきん感がある	声が大きい	積極的																			
足が速い	力持ち	字が丁寧																			
もの知り	話をよく聞いてくれる	落ち着いている																			
おもしろい	アイデアマン	やるのが速い																			